

市内後期高齢者の認知症に係る医療と介護の状況について

茨木市の高齢者の認知症有病者数（推計）

項目		総数	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85-89歳	90歳以上	75歳以上
1万人コホート年齢階級別の認知症有病率※（全体）%			1.5	3.6	10.4	22.4	44.3	64.2	
令和元年度	年齢別人口	282,705	15,651	18,466	14,843	9,945	5,871	3,367	34,026
	年齢階級別の認知症有病者数（推計）		235	665	1,544	2,228	2,601	2,162	8,534
令和2年度	年齢別人口	283,078	14,614	19,324	14,263	10,481	6,365	3,652	34,761
	年齢階級別の認知症有病者数（推計）		219	696	1,483	2,348	2,820	2,345	8,995

厚生労働省の調査による認知症有病率をもとに、茨木市の75歳以上の認知症有病者数を推計してみると、令和元年度が8,534人、令和2年度が8,995人であった。

※厚生労働省：社会保障審議会介護保険部会（第78回）（参考資料2-1）より作成

後期高齢者医療被保険者（75歳以上）の医療機関の受診状況

	75歳以上被保険者数		医療機関受診あり		生活習慣病で医療機関受診あり		歯科受診あり	
	人	%	人	%	人	%	人	%
令和元年度	33,521		32,409	96.7%	26,650	79.5%	20,884	62.3%
令和2年度	34,282		32,981	96.2%	27,152	79.2%	20,184	58.9%

・75歳以上被保険者のうち医療機関を受診している人は96%を超えている。そのうち、生活習慣病で受診しているのは約80%、歯科受診は60%程度である。経年で見ると、歯科受診は下がったが医療機関受診は大きな差はない。

※KDBシステムより抽出

認知症高齢者の医療と介護の状況

	認知症で医療機関受診あり		認知症治療者のうち要介護認定者		要支援1, 2		要介護1, 2		要介護3, 4, 5	
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%
令和元年度	4,552	13.6%	3,717	81.7%	247	6.6%	1,602	43.1%	1,868	50.3%
令和2年度	4,794	14.0%	3,893	81.2%	260	6.7%	1,668	42.8%	1,965	50.5%

・認知症で医療機関を受診しているのは、4,794人で約14%であった。そのうち、要介護認定者は3,893人で約81%で高率であった。
 ・要介護認定者うち要介護3以上の人の割合は50%以上であり、重度の人が多くなっている。

※KDBシステムより抽出

【まとめ】

- ・75歳以上の高齢者のほとんどが医療機関や薬局、歯科を受診及び利用している。
- ・認知症で医療機関受診がある高齢者のうち、要介護認定者は要介護3以上が半数を占めていることから、初期の認知症または疑いの人へのアプローチが重要であると考えられる。
- ・現在も認知症または疑いの人に対し、医療機関等から相談支援機関への案内やつなぎ等、ご協力をいただいているが、早期発見・対応のためには、今後も更なる医療機関等との連携の促進が必要である。

